

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ガリレオ 東灘教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 9日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援計画に関して、高い評価をいただきました。それぞれの特徴、特性に合った支援計画を今後も作成し、実行していきます。	週に一回専門家の方からの研修を受けながら、児童一人一人の特性を大切にしつつ、課題に取り組んでいます。時間をかけて、1つ1つ向き合うことで、すぐに評価が上がらなくても、短期、長期の成長が見られます。	人数制限などで、思うように入室出来ないお子様には大変申し訳なく思っています。規定は守りつつ、療育に取り組んでいきます。
2	事業所への満足度に関して高い評価をいただいております。	新しい活動、継続する活動を意識し、プログラム組みを児童の意見も時折いれつつ、工夫しながら行っております。	今後も子どもたちが楽しんで取り組めるように、児童の成長や課題にあったプログラムを職員間で話し合っていきたいと思っております。
3	児童のガリレオでの過ごし方などの情報共有やご連絡に関して高い評価をいただいております。	毎月のおたよりや、毎日の連絡帳、ブログやメール、お電話などのお子様の様子のお知らせなどで、出来るだけ安心していただけるよう工夫しています。	これからも引き続き、保護者の皆様へのご連絡、情報共有に努めていきたいと思っております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故、緊急、防犯、感染症など、各マニュアルについては、策定されていますが、保護者様に説明不足の部分があり、広く周知されていなかったことがアンケートからわかりました。	保護者様の目の行き届く場所に設置していなかったことが原因と思われる。	保護者様の目の行き届く場所に設置したり、面談や送迎時に詳しくお話するなどの工夫をしています。
2	保護者様の交流や保護者会の開催についてわからないというお答えが多くありました。	こちらで開催する機会が少ない。	早めの行事告知、内容などもお知らせしていきます。
3	災害時の訓練などについて、わからないというお答えが多く、放課後児童クラブや地域の他の子どもとの活動する機会についてもわからないというお答えがありました。	防災センターでの訓練、12～1月に行う避難訓練を行っています。また、他事業所とのかかわりについては、感染症などの影響も鑑みて、事業所の職員同士では交流をすることがあるが、児童同士は実施することがなかったです。	早めの行事告知、内容などもお知らせしていきます。また、他の事業所とのかかわりについても検討していきたいと思っております。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ガリレオ 東海教室	公表日	2024年12月10日			利用児童数	27	回収数	17
チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	17			-	入所前のご見学で、室内のご説明をさせて頂いています。今後も十分なスペース確保に努めます。			
	2	10	2	5	-	工夫して配置を行っている。			
	3	13		4	車椅子利用者はどうしているのか	現在車椅子利用者の受け入れは行っていないが、環境設備の改修については引き続き話し合っていく。			
	4	16	1		-	児童・支援員の感染予防に努め、安心・安全な生活空間を保ちます。			
適切な 支援の 提供	5	14	2	1	-	児童理解に関しては、今後も保護者様と内容を共有し、専門的支援に取り組んでいきます。			
	6	16	1		-	今後も支援プログラムと、支援内容をしっかりお伝えしていきます。			
	7	17			-	引き続き、個別支援の期間ごとの見直しをし、保護者様やご本人のニーズの変化に対応していきます。			
	8	17			-	法改正により、個別支援計画書の支援型が明確になっております。今後も保護者様やご本人様のニーズに合わせ、支援内容を設定していきます。			
	9	17			-	引き続き、同内容の取り組みを行います。			
	10	14	1	2	-	引き続き、同内容の取り組みを行います。			
	11	3	1	1	12	-	休日など活動時間が長い利用日の時は、他のガリレオとの活動などを行う機会があるが、以前よりも少ない。		
	12	17			-	引き続き、同内容の取り組みを行います。			
	13	17			-	更新月、見直し時期にお声掛けさせて頂いています。引き続き、同内容の取り組みを行います。			
	14	13	1	3	-	研修会のお知らせ配布、必要に応じて、家族支援を行っておりますので、ご相談などありましたらお知らせください。			
	15	16	1		-	引き続き、同内容の取り組みを行います。			
保護者 への 説明 等	16	17			-	引き続き、同内容の取り組みを行います。			
	17	14	2	1	-	今後も共感的な支援が出来るよう研修や自己研鑽に努めます。			
	18	7	1	3	6	他の利用者との交流が少ないように思える 公園遊びなどで合流したりすることはあるが、機会が少ない。これからも検討していきます。			
	19	15		1	1	以前連絡係に記載した相談事についての返答がない 確認不足で扱ってしまっているところがあるので、確認・周知の徹底を行っていく。			
	20	17			-	引き続き、同内容の取り組みを行います。			
	21	14	1	2	-	引き続き、同内容の取り組みを行います。毎月のおたより、リタリコブログなどを行っています。			
	22	15		2	-	引き続き、各種マニュアルに基づき、対応していきます。今後も個人情報の取り扱いについては、十分に留意します。			
	23	11	4	1	1	どのようなマニュアルになっているのかわからない 各種マニュアルに基づき、対応していきます。変更はございませんが、ご質問については、ご対応、ご説明をさせていただきます。			
非常 時 等 の 対 応	24	9	2	1	5	避難訓練が行われているのか不明 防災センターでの体験型訓練に参加、事業所での避難訓練を実施しております。			
	25	11	2	4	-	引き続き、同内容の取り組みを行います。			
	26	10	2	5	-	かかりつけ医との連携を行っております。今後も職員間での周知・確認の徹底を行っていきます。			
	27	17			-	引き続き、安心して通所できる事業所であるよう取り組んでいきます。			
満 足 度	28	15	2		-	引き続き、児童の気持ちに寄り添い、無理なく楽しんで療育活動が出来るよう取り組んでいきます。			
	29	17			-	今後も、児童の成長を促し、楽しみながら安心安全に生活できるよう支援していきます。			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ガリレオ 東灘教室		公表日		2024年 12月 10日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	個室を設けて、特性や活動に合わせて提供しています	今後も適切なスペースを確保していきます	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	2	3	工夫して行っている	引き続き、適切な人員配置を維持します	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	0	5	階段のみでエレベーターがないため不十分である	引き続き、施設整備・環境設定をしていきます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	2	3	毎日の清掃・消毒・洗濯などを行っており、工夫して空間分けを行っている。	引き続き、清潔で心地よい空間を提供していきます	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	2	静養室など区分けしている。	子どもが落ち着けるクールダウンのスペース作りをしていきます	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	半年ごとの目標設定、見直しをおこなっています	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	目標設定をしている振り返り解決を探している。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	ミーティングを毎日開いて把握・共有に努めています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	第三者に依頼することはしていない。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	毎週1回の研修を行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	3	協力している。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	約半年ごとのアセスメント、個別支援計画の作成を行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	児童の様子などを職員間で共有しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	0	5	個別支援に明記された療育を日々の療育に取り入れています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	確認できている	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	2	本人支援を重視している	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	チームミーティングで立案しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	全職員で検討している	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1	児童に合わせて、個別療育、集団療育を組み合わせています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	毎日ミーティングを行って療育準備をしています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	終礼を行い、1日の振り返りを行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	毎日、日誌に記録しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1	約半年ごとの見直しを行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4	1	行っている	引き続き、同内容の取り組みを行います
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	3	2	不足しているので改善します。	引き続き、同内容の取り組みを行います
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	月一回参加している	引き続き、同内容の取り組みを行います
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	4	関係機関と連携しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	3	学校との連携やトラブル発生時の連絡など行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	5	連携はできていない	引き続き、同内容の取り組みを行います
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3	行っている	引き続き、同内容の取り組みを行います
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4	必要に応じて連携しています	引き続き、同内容の取り組みを行います
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	行っているが、機会は少ない	引き続き、同内容の取り組みを行います
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2	月に一回参加している	引き続き、同内容の取り組みを行います
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1	送迎時に伝えている	引き続き、同内容の取り組みを行います
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	行っている	引き続き、同内容の取り組みを行います
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	行っている	引き続き、同内容の取り組みを行います
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	2	常に確認している	引き続き、同内容の取り組みを行います
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	入所時、おおよそ半年、誕生月の個別作成、見直しを行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	2	保護者様からのご相談には、出来る限り応じています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	4	提案は行っているが、機会は少ない	引き続き、同内容の取り組みを行います
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	2	すぐに対応している	引き続き、同内容の取り組みを行います
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	週に2回～月に1回行っている	引き続き、同内容の取り組みを行います
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	留意している	引き続き、同内容の取り組みを行います

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1	留意している	引き続き、同内容の取り組みを行います
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	感染症防止対策を行っている為難しい。	引き続き、同内容の取り組みを行います
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	3	BCP対策を行っている	引き続き、同内容の取り組みを行います
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	2	防災センターでの訓練、避難訓練を行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	2	担当者会議や連絡帳などのツールから状況確認を行なっています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2	確認・周知の徹底を行っている	引き続き、同内容の取り組みを行います
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1	避難訓練や防災訓練をおこなうと共に、児童の安全にかかわる注意事項を日々の保育の中で伝えています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	常に報告している	引き続き、同内容の取り組みを行います
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	2	報告している	引き続き、同内容の取り組みを行います
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	3か月に一回研修を行っている	引き続き、同内容の取り組みを行います
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	保護者にも説明している	引き続き、同内容の取り組みを行います